

Storm Wines

Storm Wines (Walker Bay)

ストーム・ワインズ(ウォーカー・ベイ)



詳細・歴史

2012年、ピノ・ノワールの名手であるハネス・ストーム氏によってウォーカー・ベイに設立されたワイナリーです。彼は南アフリカの首都プレトリア出身で、ワインコレクターだった父の影響でステレンボッシュ大学で栽培と醸造を学びますが、学生の頃から、かの「ハミルトン・ラッセル」で研鑽を積み、後に醸造長に就任します。大学時代に虜になったピノ・ノワールとシャルドネを扱う彼の技術は卓越しており、「ハミルトン・ラッセル」での活躍の傍ら他の小規模生産者の栽培コンサルタントを務めるなど若くして敏腕ぶりを発揮してきました。

本拠を置いているウォーカー・ベイのHemel-en-Aarde／ヘメル・アン・アード地区はケープタウンから東へ120kmの海の近くに位置し、南極から流れるベンゲラ海流と大西洋からの冷たい南東の風の影響を受けており、灼熱の南アフリカにおいて並外れた冷涼な海洋性気候で、正にピノ・ノワールとシャルドネの聖地となっています。またウエスタン・ケープ州の他のワイン産地よりも年間の降水量が多いため、干ばつの影響を受けにくい利点もあります。

ハネス・ストーム氏は非常に勤勉家で温かく愛に溢れた人柄であることから、彼の周りのワイン造りに携わる人々や友人たちからだけでなく、地域の人々や流通に関わる人たちからもとても愛されています。恵まれたウォーカー・ベイの大地と、ハネスの手によって育まれたブドウから生まれるエレガントで繊細なキュヴェを、どうぞお楽しみください！

産地

「ウォーカー・ベイ地域」：ケープタウンから東へ120kmに位置するリゾート地ヘルマナスにある海洋性気候のワイン産地は、シロナガスクジラが見れることでも大変人気ですが、この中の地区「Hemel-en-Aarde」が2009年に3分割されました。

この3地区すべてに自社畑を所有してワイン造りを行っているのは「ストーム・ワインズ」のみです。

- ①Hemel-en-Aarde Valley／ヘメル・アン・アード・ヴァレー：標高は低く粘土がちな頁岩で温暖
- ②Upper Hemel-en-Aarde Valley／アッパー・ヘメル・アン・アード・ヴァレー：中間に位置し風化した花崗岩土壌
- ③Hemel-en-Aarde Ridge／ヘメル・アン・アード・リッジ：標高が330mもあり最も高いため寒く、土壌は頁岩



醸造

3つの異なる地区(ワード)の個性を活かすため、人的介入は最小限にとどめ、徹底した少量生産を貫くことにより、最大限にその魅力を発揮しています。

【全房使用率】テロワールの特徴を生かすため15～20%以内に抑える

【熟成樽】「ハミルトン・ラッセル」のお下がりのフランソワ・フレール製小樽

ルイ・ラトゥール製の小樽

【熟成期間】約11～18カ月間



商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

72810119

Vrede Chardonnay

フレダ・シャルドネ

2019

¥6,300



【キュヴェ名】「Vrede／フレダ」とはアフリカーンス語で「平和」

【産地】Hemel-en-Aarde-Valley／ヘメル・アン・アード・ヴァレー

【畑立地】渓谷に位置した北東向きの急斜面。標高は高くなく、温暖な気候。

【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：石が多く粘土が豊富な頁岩

【2019年VTG】収量が非常に少なく記憶に残るほどとても難しいヴィンテージとなりましたが、収穫を終えてみればその分やりがいを感じた年となりました。不幸中の幸いで森林火災は免れましたが、カビの発生に悩まされ、さらに干ばつも収量の低下につながりました。

【発酵】バスケット・プレスにて搾汁後、フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵

【樽製造社】フランソワ・フレール製 67%、ルイ・ラトゥール製 33%

【樽製造年】2019年(新樽) 33%、2017年 33%、2016年 34%

【熟成】9カ月 【瓶詰】2019年12月 【生産数】75ケース

【テイastingノート】ボックフェルド・シェール土壌由来の、柑橘類や白梨などの豊かで洗滌とした果実味と、美しいミネラル感がとてもエレガントで、長く滑らかな余韻が続きます。土壌の特徴がとてもよく反映されたワインです。

【評価】94points/Tim Atkin MW

【アルコール度数】13.0%

JAN 0700083667670

商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

72811119

Ridge Chardonnay

2019

¥6,300

リッジ・シャルドネ



【キュヴェ】ワイナリーの最新キュヴェでクラシックスタイルのシャルドネ
 【産地】Hemel-en-Aarde Ridge / ヘルム・アン・アード・リッジ
 【畑立地】渓谷に位置した南東向きの斜面。標高は330mで3エリアの中で最も高く、非常に冷涼。「フレダ」の畑よりもブドウの生育が1カ月ほど遅く、じっくりと味わいを深めていきます。
 【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：大き目の石が多く粘土が豊富な頁岩
 【2019年VTG】収量が非常に少なく記憶に残るほどとても難しいヴィンテージとなりましたが、収穫を終えてみればその分やりがいを感じた年となりました。幸い森林火災は免れたものの、この地域の多くの畑ではカビの発生に悩まされました。しかしこのシャルドネの区画は立地条件が良いため病害の被害は最小限に抑えられました。
 【収穫】2019年2月19日開始
 【発酵】バスケット・プレスにて搾汁後、フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
 【樽製造社】ルイ・ラトゥール製 50%、フランソワ・フレール製 42%、シャサン製 8%
 【樽製造年】2019年(新樽) 33%、2018年 17%、2017年 17%、2016年 33%
 【熟成】8カ月 【瓶詰】2019年12月 【生産数】1,800本
 【テイastingノート】凝縮した小さなブドウ顆粒のナチュラルな酸と、洗練されたオーク樽由来のハーモニーが素晴らしく、上品で熟成のポテンシャルを感じさせる出来栄です。クリスピーで柔らかく、長い余韻が続きます。
 【アルコール度数】13.5%

JAN 0700083667687

72830118

Vrede Pinot Noir

2018

¥6,300

フレダ・ピノ・ノワール



【キュヴェ名】「Vrede / フレダ」とはアフリカーンス語で「平和」
 【産地】Hemel-en-Aarde-Valley / ヘルム・アン・アード・ヴァレー
 【畑立地】渓谷に位置した北東向きの急斜面。標高は高くなく、温暖な気候。
 【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：石が多く粘土が豊富な頁岩
 【2018年VTG】ブドウの粒は小さく、軽い房があり、低い収量になったため、深みや凝縮感があり、輪郭のはっきりしたワインになりました。全体的に良年で、2017年よりも僅かにアロマティックで、華やかな印象があり、幾重にも重なる重厚感のある風味を楽しめる仕上がりになりました。
 【収穫】ヘルム・アン・アード・ヴァレーの例年通りのタイミングである2月の一週目に開始(一番早い)
 【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
 【樽製造社】フランソワ・フレール製 50%、メルキュレイ製 47%、シャサン製 3%
 【樽製造年】2018年(新樽) 25%、2017年 22%、2016年 28%、2015年 25%
 【熟成】11カ月 【瓶詰】2019年1月 【生産数】3,000本
 【テイastingノート】ピュアで深みのある果実味、丸みを帯びたタンニン、しっかりとした骨格、そして土やオウクのニュアンスが味わいを支えており、非常に風味が豊かでエレガントなピノ・ノワールです。
 【評価】96points/Tim Atkin MW
 【アルコール度数】13.5%

JAN 0700083667694

72831118

Ignis Pinot Noir

2018

¥6,300

イグニス・ピノ・ノワール



【キュヴェ】「Ignis / イグニス」とはラテン語で「火」の意味。畑の土壌を形成しているのが火成岩の花崗岩で、そのゴロゴロとした石が赤みを帯びた茶色であることから名付けられました。ピノ・ノワール3キュヴェの中で最も繊細なタイプで、ブルゴーニュ愛好家垂涎の銘キュヴェです。
 【産地】Upper Hemel-en-Aarde-Valley / アッパー・ヘルム・アン・アード・ヴァレー
 【標高】3地区の中間に位置し、約125m 【畑立地】北向き
 【土壌】円みを帯びた小石と砂利の混ざる風化した花崗岩 【栽培】オーガニック
 【2018年VTG】ブドウの粒は小さく、軽い房があり、低い収量になったため、深みや凝縮感があり、輪郭のはっきりしたワインになりました。全体的に良年で、2017年よりも僅かにアロマティックで、華やかな印象があり、幾重にも重なる重厚感のある風味を楽しめる仕上がりになりました。
 【収穫】ヘルム・アン・アード・ヴァレーの例年通りのタイミングである2月の一週目に開始
 【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
 【樽製造社】フランソワ・フレール製 70%、メルキュレイ製 30%
 【樽製造年】2018年(新樽) 20%、2017年 25%、2016年 18%、2015年 37%
 【熟成】11カ月 【瓶詰】2019年1月 【生産数】1,740本
 【テイastingノート】ラズベリーやフィンボス、カシスの葉などの複雑なアロマがあり、凝縮したジューシーな果実味と噛み締められるほどのタンニンが絶妙な調和を見せ、長く美しいバランスを保ち、凛とした印象のある非常にエレガントなピノ・ノワールです。
 【評価】95points/Tim Atkin MW, 5stars/Platter's Guide 2020
 【アルコール度数】13.5%

JAN 0700083667717

商品コード

ワイン名

ヴィンテージ

税別参考上代

72832118

Ridge Pinot Noir

2018

¥6,300

リッジ・ピノ・ノワール



【産地】Hemel-en-Aarde Ridge／ヘメル・アン・アード・リッジ
【畑立地】渓谷に位置した南東向きの斜面。標高は330mで3エリアの中で最も高く、非常に冷涼。「フレダ」の畑よりもブドウの生育が1カ月ほど遅く、じっくりと味わいを深めています。
【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：大き目の石が多く粘土が豊富な頁岩
【2018年VTG】ブドウの粒は小さく、軽い房があり、低い収量になったため、深みや凝縮感があり、輪郭のはっきりしたワインになりました。全体的に良年で、2017年よりも僅かにアロマティックで、華やかな印象があり、幾重にも重なる重厚感のある風味を楽しめる仕上がりになりました。
【収穫】ヘメル・アン・アード・ヴァレーの例年通りのタイミング、2月の一週目に開始(一番遅い)
【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
【樽製造社】フランソワ・フレール製 61%、メルキュレイ製 35%、シャサン製 4%
【樽製造年】2018年(新樽) 26%、2017年 22%、2016年 7%、2015年 45%
【熟成】11カ月 【瓶詰】2019年1月 【生産数】2,940本
【テイastingノート】アロマにはワイルド・ストロベリーなどのベリー系の香り、ハーブ、スパイス、全房使用によるダスティなニュアンスが感じられます。シルクのようなタンニンと深い色合いの果実味がリッチで、スパイシーな香りと共に鼻腔をくすぐり、官能的な余韻を誘います。しっとりとした落ち着きと優雅さを与えてくれる極上のピノ・ノワールと言えるでしょう。
【評価】94points/Tim Atkin MW
【アルコール度数】13.5%

JAN 0700083667700

